

EBS - 外部燃焼システム

効率的かつ経済的な生産のために

はじめに

EBS(別名 Ex-Torch)は、パイロジェニック酸化プロセスで使用する拡散炉の付帯装置です。酸素中で水素を燃やすことにより、高純度の水蒸気を生成します。燃焼プロセスは外部石英チャンバ内で行われますので、プロセスチューブのソースゾーンが水素燃焼の影響を受けることはありません。

特徴

水素の自然発火温度までの加熱は、抵抗加熱ヒータによって行われます。

この加熱方式は最も速い方法ではありませんが、頑丈で耐久性が高いため、プロセスレシピ内で少し早めに加熱を開始しなければならない不便さを十分補うものになっています。温度は、PIDコントローラ、感知熱電対、ソリッドステートリレーなどの業界標準のコンポーネントを使用して制御されます。安全性は、出力をインターロックシステムに接続した火炎検出器で保証されています。このインターロックシステムは、H₂とO₂の流量比率および自然発火温度も監視しています。

機械的には、EBSは2つの部分から構成されています。石 英燃焼チャンバが、研磨されたステンレススチール製ケー スの中にヒータおよび火炎検出器と共に取り付けられてい ます。そして、ソリッドステートリレーおよびディスプレイを 備えた温度コントローラが、別個の電子部品ボックスに設 置されています。









SVCS Process Innovation s.r.o.

Optátova 37, 637 00 Brno CZECH REPUBLIC e-mail: info@svcs.eu http://www.svcs.eu



SVCS CO.

330 S Pineapple Ave. S-110 Sarasota, Florida 34236, USA e-mail: info@svcspi.com http://www.svcspi.com



Advanced Equipment MP Co. Ltd.

2-30-4 Jyosui Minami-cho Kodaira-shi Tokyo, Japan 187-0021 e-mail: saitoh@aempjp.com www.aempjp.com















EBS - 外部燃焼システム

外部燃焼システム

技術仕様

寸法(幅×高さ×奥行)	135 x 130 x 270 mm
重量	3,5 kg
供給電圧	230 V/50 Hz, 4,5 A
使用温度範囲	0 – 50 °C

